



外国人との共生

飯塚 悦男

**問** 出入国管理法案が国会で可決、成立した。改正法案の中核は特定技能の創設で、専門的、技術的分野に限定して就労が認められる在留資格を創設し、介護や外食、建設、農業等14業種で5年間、最大で35万人受け入れる、従来の方針を一大転換する改正である。市長の見解を伺う。

**市長** これまでの学び、技能実習から就労、共生という形に変わったと思います。企業として日本人を採用したいが状況からして厳しいので、技能実習生を活用するというのが実情です。今後、企業の動きを見ながら進めていかなければならないと思います。

外国人の協力不可欠では

**問** 人口減少が進む中で、今の経済力は維持できない。現在の生活水準を発展させたいと望むなら、外国人労働者の協力が不可欠であると思うが、市長の見解を伺う。  
**市長** 労働力不足だから外国人とうまくやっていくのではなく、生活面も教育、文化、医療も受け入

れ体制ができればいい形になると思います。

**問** 行政が働きやすい環境づくりをすれば矢野目西地区土地区画整理事業の企業誘致にもつながるのではないか。

**市長** 臨空工業団地の中にも、製造部門で外国人を雇用している企業もあり、受け入れ体制を考えていく必要があります。

**問** 市内中小企業者を集めて受入れ体制等の協議の場を行政として設けるべきでないか。

**市長** 雇用される企業と地域の三者で話し合いが必要と思います。

**問** 市内には約300人の外国人が居住しており、今後増加すると思われる。外国人との共生をどのように考えているか。

**市長** 相互理解のもとにしっかりとコミュニケーションを維持していきたいと思っています。

**教育長** 外国人の方が日本に早くなじんで、日本の風習を理解していただいて付き合いをしていくように進めていきます。



岩沼橋架替工事に伴う  
周辺地域への影響

酒井 信幸

**問** 工期がなぜ3年もかかるのか。  
**建設部長** 河川工事では出水期の6月から10月までの間は川に入つての工事ができません。湧水期の11月から5月までの期間だけ、工事できるという制約があります。

**問** 今の日本の技術からすると、もっと早く完成できないのか。  
**建設部長** 住宅地の中なので、無騒音無振動の工法で考えています。既存のくいを打つのではなく、現場で鉄筋を組みセメントミルクを流し込んでくいを造る工法なので時間がかかります。

**問** 地域住民に対して、説明会を行ったのか。  
**建設部長** 藤浪・阿武隈地区の方を対象に2回実施しました。

**問** 工事着工後、地域住民からの意見や苦情は届いているのか。  
**建設部長** 交通環境が変わり渋滞が発生した、通行止の看板が分かりにくい等、11件寄せられました。

**問** 今後、工事が2年以上かかるが、定期的に広報活動を行うべきと思うかがかか。  
**建設部長** あと2年かかりますの

で、皆さんに報告の場を設けることが必要であると考えています。

市民の意見聞くべきでは

**問** 市長も地域に出向き意見を聞く考えはないのか。

**市長** 工事が長期間に及びますので、地域の方と話をする機会があれば行いたいと思います。

**問** 市役所南側市道は、国道との交差点手前の白線が薄くなっている、はっきりした白線を引くことはできないか。

**建設部長** 国から岩沼市側でラインを引くことを了承されましたので、対応したいと考えます。

**問** 工期を短縮できないのか。  
**建設部長** いたずらに工期を長くしているわけではありません。工法を選択して最短で行っていますので、これ以上、工期を短縮することはできません。ご理解いただきたいと思っています。

◎その他の一般質問  
・歩道の改修